

下水道政策研究委員会報告「中長期的視点における下水道整備・管理の在り方について」 概要

基本的視点	<ul style="list-style-type: none"> ・「人」「水」「地球」の視点から下水道に期待される機能と施策を整理 	
中長期的な整備目標等	<ul style="list-style-type: none"> ・長期的目標、その達成のための中期的諸制度の在り方を提案 	
主要な中期的論点	国民の視点	<ul style="list-style-type: none"> ・事業実施、政策立案への国民の意見の反映（PIの活用） ・国民の満足度を向上させる経営のしくみの検討（CSの活用）
	流域管理の視点	<ul style="list-style-type: none"> ・流域単位の間（協議会等）の設定、雨水流出抑制対策の推進 ・流域内における排出枠取引、排出賦課金制度等の検討
	効率的な整備・管理	<ul style="list-style-type: none"> ・新技術の開発、住民・NPOとの共管理、事業評価の充実 ・起債償還期限の延長や広域的視点からの使用料設定の検討 ・国・都道府県の広域的視点からの取り組みの強化
	新時代の下水道経営	<ul style="list-style-type: none"> ・包括的民間委託、PFIをはじめ、さらなる民間活用の検討 ・流域単位での下水道の費用負担についてモデル的实施
	新たなニーズに対応する費用負担・財政措置	<ul style="list-style-type: none"> ・改築更新、ノボ点汚濁対策、合流改善、高度処理、デイスターガ-導入等の費用負担の在り方を提案
	都市の水・緑環境の創出	<ul style="list-style-type: none"> ・都市水緑マスタープランを策定し、その中で下水道の役割を明確化 ・水環境に関する環境教育、住民・NPOの参画による共管理
	循環型社会形成への積極的貢献	<ul style="list-style-type: none"> ・計画的な汚泥処理・リサイクルの広域化へ向けた法的枠組みの整備 ・バイオエネルギー活用へ向けた制度的・技術的検討
	関係主体との連携と分担による効率的整備・管理の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・国及び都道府県の広域調整機能の充実 ・NPO活動の支援や民間事業者との連携についても検討
国際貢献の拡大と世界的視野に立った下水道展開	<ul style="list-style-type: none"> ・日本の技術やノウハウの途上国への移転へ向けた支援強化 ・世界標準(ISO)への国内の考え方の反映 	